

社会人対象講座 キャリアアッププログラム

Basic subject Career Up Program

広島経済大学キャリアアップ・プログラム・メールマガジン 第108号(2014.01.24 発行)

なお、本メールが不要な方は career-up@hue.ac.jp までご連絡ください。

【目次】

- ・巻頭言……………広島経済大学 経済学部
経営学科 准教授 堀江 浩司
- ・学内見聞
- ・読者からのエッセー……………4200m 上空から(第2話)
俺、オレ電話 Packer Taka
- ・CP/CS に関する、ご質問やお問い合わせ

■巻頭言

広島経済大学 経済学部

経営学科 准教授

堀江 浩司

2 学期 CP 講師『経営戦略論の基礎』

タイトル

趣味らしい趣味がない私ですが、趣味を聞かれた場合は一応、映画鑑賞と答えます。「一応」と断るのは、正確には自宅で DVD 鑑賞がほとんどだからです。「映画好きは劇場で観なければ」というある種の後ろめたさもあって、「一応」とつけるわけです。もちろん、できれば映画館で観たいのですが、時間的・経済的な制約があり、年々映画館に行く機会は減りました。映画も高いですよ。最近はお娘たちと行く春と秋の『プリキュア』くらいです。(今春には『ドラえもん』も加わりそうです)。

そんな私ですが、久しぶりに劇場で映画鑑賞してきました。最新の映像技術が話題の『ゼロ・グラビティ』です。3Dのあり方を根本から変える驚異の映像体験が売りとあって、これはぜひ劇場で観なければと思い、休日に頑張って出かけてきました。『アバター』を見損ねた過去の苦い記憶も背中を押します。ぜいたくを言えば IMAX で観たかったのですが、「体験する映画」を十二分に満喫でき、ドラマも見応えがありました。2200 円も高くありません。これから観られる方もいらっしゃるかもしれませんが、内容には触れませんが、自分が無重力空間に放り出されてしまったかのような不思議な感覚と緊迫感で手に汗握りっぱなしの 90 分間です。圧倒的な映像の力で軽い宇宙酔いも経験できました。映画で酔ったのは

『クローバーフィールド』以来でしょうか。とにかく宇宙はこわいのです。

さて、この『ゼロ・グラビティ』というタイトルは無重力を意味していますが、原題は『GRAVITY』(重力)です。そして、この邦題に対して、とくに映画好きな方々からの評判がすこぶる悪いようです。たしかに、この作品を最後まで観るとタイトルが『GRAVITY』である必然性が明確に示されます。映画好きな方々の主張ももっともです。ただ、マーケティングとしてはおおむね成功だったのではないのでしょうか。あえて『ゼロ』をつけたことで、無重力空間を体感するというアトラクション的な側面を強調したプロモーションが展開され、そこに賛否はありながらも結果的に多くの人々が作品に惹きつけられました。どんなに良い作品であっても、それを観たいと思わせる仕掛けは必要です。さらに付け加えると、逆説的ですが、『ゼロ・グラビティ』という邦題があることで、『GRAVITY』という原題が示す作品のテーマが日本人にも捉えやすくなったという面もあるような気がします。配給会社がどのように考えたのかわかりませんが、いずれにしても観た後でいろいろ議論するのも映画の醍醐味ですね。今年は多くの作品を劇場で観たいと思っています。

■学内見聞録

本学の HP に掲載してある記事をご紹介します。生き活きた明るい学生の表情がうかがえます。

URL をクリックして、本学の学生たちの様子をご覧いただければと思います。

お仕事等の気分転換にご覧ください。

- 【1/11】2013 年度後期交換留学生、祇園公民館で餅つきに参加
<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/abroad/news/news/0000007332.html>
- 【1/13】広島市成人祭で新成人代表として本学学生が新成人宣誓をしました
<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000007343.html>
- 【1/14～17】平成 25 年度 第 4 回「キャンパスクリーンウィーク」を実施しました
<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000007350.html>
- 【1/16】サンクスフェスタで優秀選手賞を受賞しました
<http://www.hue.ac.jp/circle/taiku/huefc/>
- 【1/17】プロスポーツによる地域活性化プロジェクトがサンフレッチェ広島へアンケート結果の報告を行いました
<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/koudoukan/news/topics/0000007358.html>

■3 学期の講義風景

1 月 20 日から始まりました CP 講義、CS 講座の授業風景をご紹介します。

1 月 20 日 月曜日 マーケティング演習・・・講師 細井 謙一 経営学科 教授



1月21日火曜日 日常生活で役に立つ経済・・・講師 新垣 繁秀 経済学科 准教授



1月22日水曜日 確率・統計の基礎・・・講師 前川 功一 経済学科 教授(学長)



1月22日水曜日 キャッシュフロー・マネジメントの基礎・・・講師 小谷 幸生 経営学科 教授(学部長)



1月22日水曜日 欧米鉄道の魅力を探る

カルチャー講座 講師 竹林 栄治 経済学科准教授、田中 泉 教養教育部教授、丹羽 啓一 ビジネス情報学科准教授



■ 読者からのエッセー

4200m 上空から

Packer Taka

第2話 俺、オレ電話

あれは20数年前日曜日の晩、俺の家に1本の『俺、オレ電話』がかかって来た。

リリリーン♪ リリリーン♪

俺：『はい、Takaですが...』

恩師：『俺だよ、俺！』

俺：『どちらさんですか？』

恩師：『わかんねーのかよ！俺だよ、俺！』俺はイラッとして

俺：『最近、多いんですよ、こういった電話。誰か分からないと電話切りますよ。』とやんわり言った。

恩師：『わかんねーかな？俺だよ。』...その言葉に俺はイラッとして電話を切った。

するとまたすぐに電話が鳴り、高校時代のクラスメイト K からだった。

友人 K:『お前、今電話切ったろ！？誰かわからなかったんか？』と友人の声。

俺 :『名も名乗らん奴じゃったけえ、電話切ったんじゃ。』

その時、その K の声と先ほどの『俺、オレ』の電話の声で連想させる人物がいた...(汗)

俺 :『ひょっとして今の電話は T 先生か？シドニーへ行っとったんじゃろ？帰って来たんか？』

友人:『そうよ！お前、電話切んなや!』と名前も名乗らない電話の相手に、電話を切った俺が何故か怒られた…。

俺 :『お前んちに T 先生がおるんか？今からすぐお前んちに行くけえ。』と電話を切って、昔、T 先生がいつも学校から帰宅時に学校の近所の酒屋で日本酒二級酒を買っていたことを思い出し、一升瓶を担いで T 先生の居る友人宅へ走った。

俺は『先ほどは失礼しました。T 先生の大好きな二級酒ではありませんが、日本酒を飲んでいただこうと...』と差し出すと T 先生は、『俺は今、ウイスキーしか呑まないんだ、悪いな。』と、昔から変わらぬ、気ままな発言だった。この T 先生とは十数年振りの再会だった。

T 先生率いる俺たちのクラスは 45 名だった。T 先生の口癖は『俺はいつまでも、この学校の教師をしちゃーいないよ。何年かすりゃー俺はアラビア海で石油タンカーに乗っているかもしれない...。』と嘘ぶった発言をしていた。

そんな T 先生のもと、一人の就職を除き 44 名進学希望だった。しかし、何とその 44 名中 35～39 名が浪人したのだ。俺たちが卒業したのち、当時の校長先生から呼び出され、『一体、どういった進路指導をしているのか。』と注意を受け、次の年は商業科の担任を経て中学校に異動していた。俺たちのクラスは現役進学率なんと 11%だった。

当時の進路指導のことを考えてみると、2 年生の時に志望校を聞かれ、3 年生になって志望校のレベルを低く変更しようとする、内申書を書いてくれなかった。先生曰く、『志望校を楽な大学にするなら、俺は内申書、書かねーよ。長い人生、1 年くらい浪人したって、どーゆーことはねーんだ。行きたい大学があるなら目指すべきだ。』と言う言葉が耳朶に残っている。そんなことで他のクラスメイトは知らないが、T 先生は『目標以外の大学の内申書は書かねーよ。』を俺には貫き通した。

俺達が卒業して数年後、T 先生は学校を退職され、政府派遣の日本人学校の教師としてシドニーへ行ったらしいと噂は聞いていた。

たまに T 先生の同僚から『T 先生が広島へ帰ってきたと言う噂があるが、お前に連絡が入っていないか？』と俺に電話が入ったこともあるが、それを聞いた俺は、『知らんよ。』と言いながら、T 先生が言っていた『アラビア海の石油タンカーの話』を思い出して、『広島へ遊びに来て、また俺たちの学校へ戻って教鞭を取る先生じゃないよ。』とつぶやいていた。

This story is to be continued.

■ CP/CS に関する、ご質問やお問い合わせは下記の連絡先へ、ご遠慮なくご連絡ください。

731-0192

広島市安佐南区祇園五丁目 37-1

広島経済大学

教育・学習支援センター 教育支援課

お問い合わせは電話番号(082)871-9345 または E-mail career-up@hue.ac.jp どうぞ。

HUE 広島経済大学
CAREER UP PROGRAM